

テクノプラザ

January 2015

1

発行/(公財)大田区産業振興協会 〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 TEL:03-3733-6476 FAX:03-3733-6459 E-mail:technoplaza@pio-ota.jp http://www.pio-ota.jp

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、円安、株高、消費税の引き上げにより、経済状況の見通しがたちにくい一年となりました。大田区産業振興協会といたしましては、昨年ドイツ、国内の医工に関わる展示会に積極的に出展するなど、大田ブランドを世界に広める動きを活性化させました。

本年は、大田区産業の特色である工業の培った技術力を国内はもとよりアジア・ヨーロッパ諸国に発信し、商談会・展示会を軸に、企業支援を推進するとともに、医療機関・大学との連携を一層強めてまいります。同時に、商業・サービス業の活性化に向け、個店に対するサポートを強化してまいります。今後も区行政、各産業団体の皆様と一体となって、取り組む所存でございます。

どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十七年 元旦

公益財団法人 大田区産業振興協会 理事長

野田 隆

中小企業では社長が圧倒的なリーダーシップを持って引っ張り、それが突破力や成長力につながってきたのは確かです。しかし、最近は海外進出や新しい技術開発といった局面で、これまでの延長線上にある社長の営業力だけでは成長を維持することが難しくなっています。そこで必要になってくるのが、社長を的確に補佐する人です。本号では、そうした企業の「キーマン」とも言うべき立場の方たちに集まっていただき、その役割などについて語っていただきました。

◎司会◎ まず最初に、みなさんが入社したきっかけと現在の立場、役割について伺いたいと思います。



シナノ産業株式会社
(プラスチック精密加工)

工場長
小川 健一 氏

よく雇ってもらえたなと思います。結局、私がいる間は新車を買ってもらうことはありませんでした(笑)。

◎照井◎ 当社はいわゆるレーザージョブショップと言われる業態で、大きく分けて二つの柱があります。ひとつは少量多品種生産から量産まで行う受託加工部門。もうひとつがレーザー加工機などを作るシステムエンジニアリング部門です。私は受託加工グループの営業責任者を任されています。新しい技術である超短パルスレーザーを他社に先駆けて導入し、ミクロの世界を追求する微細加工に特化して、あらゆる素材に加工いたします。リプス・ワークスは平成21年設立ですが、前身の会社を含めると、私は7年以上働いています。入社当時は営業も製造現場も経験が無い私でしたから、文字通り会社に拾ってもらったという感じです。



拓く役割を担う「キーマン」たち!

社長を補佐し、企業の新たな可能性を

ある意味、社会人としての基礎から今の会社で鍛えられたと言っていると思います。

◎畑田◎ 私が入社したのは平成21年で主に製造の現場に携わっていましたが、昨年の4月からは営業購買部に所属しています。学生時代から、社長である父の会社に入ることは決めていましたが、世間をあまり知らないまま入るのはよくないのではと考え、大学卒業後、大手企業に入社しサービス業の仕事をしました。その会社を辞めてからは海外へ行ったり、少し時間を置いて入社しました。それまでの経験を生かして既存のお客様だけでなく、新規の顧客開拓にも取り組んでいます。

◎林◎ みなさん、前職がまったく畑違いでしかも辞めて「ふらふら」というか充電している時期があったと聞いて、私も同じだと思いました。私は入社して10年が過ぎました。前の会社を早期退職して、職業訓練大学に通いホームページの作成を勉強しました。それで自分のホームページを立ち上げたところ、前の会社の上司がそれを見て、付き合いのある洋塗料がホームページを作れる人を探していると紹介されたのがきっかけでした。以前勤めていたのは電気メーカーで私は特殊空調分野の営業を任されていました。

社長の意図を汲みながら新しい視点を見つける役割

◎司会◎ 林さんは新製品のプロジェクトも担当されていますね。

◎林◎ これまで当社の製品はB to Bが中心でしたが、昨年、東京都主催の東京ビジネスデザインアワードに、業務用に開発した塗ってはがせるという当社の特殊

塗料ストリップابلを出品したところ、多くのデザイナーが興味を示してくれまして、コラボで「マスキングカラー」というB to Cの製品が誕生して注目を集めているところです。以前はそうしたイベントがあることもまったく知らなかったのですが、大田区産業経済部の紹介で出品を勧められました。あまり現実味はありませんでしたが、何だかトントン拍子に話が進みました。

◎司会◎ そうした外からの電話や問合せへの一次対応を行っているということですか？

◎林◎ 今は常務取締役の肩書で、外部との窓口、広報的な立場で、そうした対応をしています。もちろん、最終的な判断は社長が下します。マスキングカラーはプロジェクトチームを組んで私が責任者になって取り組んでいます。一般ユーザー向けの商品は初めての経験です。中小企業は社長が忙しいですから、どうしても井の中の蛙になってしまいがちです。社内の人間が外に出て情報をつかんでくるというのが苦手だったわけです。行政から相手にしてもらわないだろうと思い込んでいたところもありました。私も助言して、5年ほど前から異業種交流会などに参加するようになり、いろいろな関係ができるようになってきました。今回のように外からのヒントがきっかけで思わぬビジネスチャンスに巡り合うこともありますから。

◎司会◎ 外から情報を集め、社長の意図を汲みながら新たな視点を見つける方の役割は大事です。照井さんもお客様のニーズをつかむ役割を果たしていますね。

社長の思いを理解し現場に伝える役割

◎照井◎ 当社の場合、新規案件は主にホームページからの問い合わせが多いのですが、まずCOO(最高執行責任者)が対応し技術的なフィルターをかけます。要求される製品を作るのに、どの技術を使えば、より早く安くきれいにできるかを判断するわけです。そしてレーザー加工が最適となったら、私が担当するという流れです。研究開発の要素が多い案件では、最初から明確な図面が無い場合も多く、漠然と「ここをこうできないか」というようなお客様の要望やイメージを具現化してお客様と一緒に作り上げていくのも私の仕事です。受託加工の営業責任者として権限を与えられていますので、当然見積りも出します。ほかに展示会のアテンドなど、外に出ていく機会も多くなりました。

◎小川◎ 私は身近で働いていて、社長は間口を広げたがっているということを感じます。とにかく優秀な技術者集団になりたい、ものづくりを極めたいという思いが強いのだと思います。その思いが時に現場を戸惑わせることがあります。事前の予告なしにいきなり新しい機械が入ってくるのもそのひとつです。あまり

景気の良くないこの時期に大丈夫なのかな？と、現場も少し不安になるわけです(笑)。

◎司会◎ 小川さんとしては、そうした社長の思いをうまく現場に伝えなくてはいけないという考えもありますか。

◎小川◎ 新しい機械の用途については、そのものを使う仕事が

まりなくても、現場が工夫すれば、従来の仕事の効率化を図ることができます。機械を少しでも動かすよう努力するという事は現場の責任者として伝えます。何しろ営業がいない会社なので、社長は朝から晩までメールやファクスで送られてくる仕事の依頼への対応に追われています。それだけでもオーバーワークなので、社長がまかないきれない様々なことをフォローしています。

◎畑田◎ これまで当社は量産を主体として経営を続けて来ましたが、同じやり方で成長を維持していくのが難しくなることは間違いありません。量産は価格の安い海外に流れてしまいます。ならば、技術のクオリティで勝負できる試作部門の売上を増やしていきたいというのが社長の考えです。今は自社製品、メイド・イン・ハタダにも取り組み、航空機関連産業にも参入することができました。航空機関連産業に参入するには、JIS Q 9100規格に対応しなければ取引できないということで、平成21年に認定を取得しました。私が入社したまさにその年で、イギリスから帰って来たばかりのところを語学が多少できるからということで、航空機産業の展示会に参加してもらいました。社長は、これからは工業の世界も語学力が必要という思いもあって、私の海外留学を全面的に後押ししてくれたのだと思います。



太洋塗料株式会社
(水系特殊塗料専門メーカー)
常務取締役
林 清史氏

外へ出て情報を得ることの重要性

◎司会◎ 経営者は忙しさもあって行動半径が狭くなりがちですが、その分、みなさんが外に出ていくことも多くなるわけでしょうか。

◎照井◎ 当社にはCEO(最高経営責任者)とCOOがいます。CEOは会社全体の経営の方向性を示し、COOは、より現場に近いところで、同じように将来を見据えた戦略を立てます。私は会社の方針に沿って、付加価値の高いところを狙って企業に対して要望を聞いたり、時にはこちらから提案をしたりして、先々の仕事につなげたいと活動しています。中小製造業のホームページを見ると、どうしても技術や機械の自慢になりがちです。お客様の声や、業界において、自社が今ほどのレベルにあるのかということを知ることが重要です。外の情報は出ている人間の方がわかりますからね。

◎林◎ 外へ出る、そして情報を得るというのは大切だと思います。私どもも、日頃の話し合いの中で、塗料が国内で売れない、どうしたらいいだろうか？ということが再三話題になりました。ならば海外への進出、海外展開も必要ということになり、思い切って上海の展示会に出品したところ、とても反応が良かったんです。そして自信を持っていこうということになりました。マスキングカラーにしても、日本だけでは伸びない、まず海外で売り出して、欧米などで流行らせたのちにブーメラン現象で日本に返すという戦略を考えました。私だけのアイデアではありませんが、とかく視野が狭くなりがちな経営者に、さまざまな情報を提供し、多くの選択肢を提案するのも私の役割だと思っています。



株式会社ハタダ
(精密工業用ゴム製品 / 製造販売)
営業購買部 営業購買課
畑田 紋奈氏

「キーマン」の存在が組織をつくり、成長させていく

◎小川◎ 社長は何でも自分が目を通さないと気がすまないですね。だから時間がなくなってしまいます。そこで、以前は見積りの依頼が来ると「見積りをお願いします」と言っていたのですが、最近はある程度任されていますから、一旦私が見積りを出して「チェックして下さい」とするようにしました。これで少しは社長の負担が軽くなるだろうと思ったのですが、今度は自分が苦しくなっていました。製造の現場は私を入れて7人います。私以外は横並びですから、それぞれの問題が私に来ることになります。このままではまずいなと思ったので、社長に相談したところ、今度は現場に主任を置いて、ちょっとしたことは6人で判断する仕組みにしてくれました。必要に迫られながらですが、組織として一つの形が出来上がりました。

◎畑田◎ 組織の有り様は大事だと思います。会社が成長していくにつれて社長ひとりでは全ては見られなくなりますから、組織内に役職を作って役割分担をしています。今後は世代交代と技術継承が大きな課題となるので、今は時間を掛けてその土台を作っています。

◎司会◎ 社長とぶつかることもありますか。

◎畑田◎ 会社では家族ではなく、社長と一従業員としてきちんと線引きしていますから、娘としての感情は出さない様に努めています。家では言いますが(笑)。ただ、一社員として会社のためになると思うことはきちんと提案します。大手企業に勤めた経験から、新人教育の必要性を説明し、「ハタダ.の社員とは」の研修を設けました。他社でキャリアのある中途入社社員でも、ハタダ.では1年生ですから、会社の方針などをきちんと教育していかなければならないと思ったからです。これは社長も納得し、採り入れて下さいました。

◎小川◎ 私は社長とぶつかることもあります。「小川は怒るとかわい」と言われています。私もものづくりに関しては頑固なので、製品づくりで社長と意見が対立したときは、「社長がおっしゃるので一度はこの方法でやりますが、うまくいかなかったら私の方法を採用してもらいます」みたいなことを言います。社内で社長に言い返すのは私だけです。でも、最近は信頼してくれているのか、技術的なことはあまり言われなくなりました。

社長のため、会社のため…「キーマン」の思いとは

◎司会◎ 最後に、今の自分の立場、役割に対しての思いをお聞かせください。

◎照井◎ 社長個人というよりは、会社全体、働いているみんなに恩を感じています。私は営業をやっているのですが、成績の良し悪しが会社の業績に大きく影響します。大げさな話かもしれませんが、それは社員全員の生活に影響することですから、少しでも良くなれるように努力しています。私の中では、会社のために働いているという気持ちが強いですね。

◎小川◎ 私は社長を男にしようという思いと、認められたいという一心でがんばってきました。自分を採用したことを後悔させたくなかったですからね。社長はカリスマ性を持っている人で、社員は私も含めてその人柄に惚れて働いています。私はその下で細かいところを見て全体をまとめるような役割です。自分にはそれが合っているかなと思っています。

◎林◎ 私もそうですね。小学校から大学まで副学級委員長とか副ゼミ長とか常に「副」の役職をもらっていました。そういう性分なんでしょうね。表に立つというより、「副」の立場でサポートするのが性に合っているのだと思います。

◎畑田◎ 社長の思いをきちんと伝えていくことが、直属にいるものとしての役割ではないかと思います。社長は常々「すべてに真摯であれ」と言っています。それを理解して現場に浸透させながら、自らも行動していくことが私に与えられた使命だと受け止めています。

◎司会◎ 企業が変わるから「キーマン」が育つのか、「キーマン」を育てたから企業が変化したのか。みなさんのお話を伺っても、その答えを見出すのは難しいところですが、共通して言えることは、一人の経営者が日々の仕事に追われながら、時代の変化に即した対応をしていくのは自ずと限界があるということです。長年積み重ねてきた権限の一部を委譲するということは、何かを失うのではなく、新たなものを手にするという「可能性」でもあります。「キーマン」を育てるということは、すなわち会社の新たな「可能性」を育てるのだというふうに考えてみてはいかがでしょうか。



第6回

大田区ビジネスプランコンテスト
表彰式開催!

第6回大田区ビジネスプランコンテストが開催され、最優秀賞、優秀賞のほか協賛企業による特別賞の受賞者が決定しました。2月20日には受賞者全員がプレゼンテーションを行う表彰式が開催されますので、ぜひ創業にご関心のある皆さまはお誘い合わせの上、会場にお越しください。

大田区と大田区産業振興協会(以下、当協会)では、事業化の可能性のある起業者を発掘し、大田区内での創業を促すためにビジネスプランコンテストを行いました。「ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス」、「モノづくり・アート」、「観光、商業・サービス」という幅広い3つのテーマでビジネスプランを募集しました。応募期間中の平成26年8月26日には審査委員長のマイケル・コーバー教授によるビジネスプランを作成するために必要なエッセンスを伝えるワークショップを開催しました。その結果、区内外から46件という多くの応募をいただきました。

書類審査では、「獨創性」、「市場性・採算性」、「実現可能性」などについて、面接審査では、「表現性」、「新規性」などについて審査を行いました。今回も大変ユニークなビジネスプランがそろい、面接審査では審査委員長から各応募者に対して事業化に向けた熱のこもったフィードバックやアドバイスが贈られました。そして審査委員会により、最優秀賞、優秀賞のほか、協賛企業7社による各特別賞の合計9つの賞を決定いたしました。

受賞者は、今後インキュベーションマネージャー(課題解決者)による経営支援や、大田区創業支援施設(BICあさひ)の使用、賃貸事業所賃料助成、販路拡大支援助成の審査において優遇される特典が受けられます。当協会は、受賞者が大田区で創業する夢の実現に向けて力強く支援を行います。

来る2月20日(金)には、大田区産業プラザ4階コンベンションホールにて表彰式が開催されます。表彰式では、審査委員長による創業者に向けた講演や受賞者による各プランのプレゼンテーションが行われます。創業に興味がある方、創業準備中の方、受賞プランに興味がある方など幅広く表彰式への参加を募集します。お申し込みは、メールかFAXにて①氏名、②連絡先、③交流会の参加有・無をご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 経営革新担当
TEL: 03-3733-6144 FAX: 03-3733-6496 E-mail: keiei@pio-ota.jp



創業ワークショップ、マイケル・コーバー教授

入賞	企業名	受賞者名	ビジネスプラン名	ホームページ
最優秀賞	M.A.S.Jewelry (エムエーエスジュエリー)	鈴木 久子	チタン合金を使用した 金属アレルギー対応装飾品の普及	http://www.mas-jewelry.com/
優秀賞	Oneスプーン	高久 敦之	キッチン用ワンタッチ 新型計量容器の卸販売	
さわやか 信用金庫賞	エスポワール	加茂 祐子 河本 雅子	額縁風プランター(ポルトポヌール)による 癒し空間の提供	
ナムコ賞	株式会社ジョイアス	内村 康一	独自開発のタッチセンサを利用した 音声抱き枕サービスの提供	http://joyas.jp
日本工学院賞	GY Consultancy Group Inc	飯田 祥史	漫画というツールを利用して、 日本の商材の海外展開を行う	http://www.gycgi.com/home.html
城南信用金庫賞		播 太樹	訪日外国人向け飲食店情報サービス [Tokyo Dinner Ticket for travelers]	
共立信用組合賞	都会で炭焼きプロジェクト	神田 多	「都会で炭焼きプロジェクト」	
芝信用金庫賞	ファクトピア(設立予定)	加藤 太一	ものづくりプラットフォーム【MAKEY】	
川崎信用金庫賞		樋笠 裕介	目的に合わせて交流が図れる ソーシャル・ネットワーキング・サービス	

(地独) 東京都立産業技術研究センター 城南支所 「先端計測加工ラボ」開設

航空機産業、医工連携による
製品開発を支援します。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターは、城南地域の技術支援を強化するため、平成26年12月15日(月)、城南支所(大田区南蒲田1-20-20)内に、新たに「先端計測加工ラボ」を開設しました。

先端計測加工ラボでは、航空機産業や医療機器分野での事業化・製品化を促進するために、新たに6種類の機器を導入します。複雑な形状をした航空機・医療機器部品の試作・加工、これら部品の強度や耐久性、材料の安全性チェックなど、製品開発の企画設計から評価までの支援を充実します。

また、地元機関との連携を一層強化し、欧州をはじめとした海外展開を目指す中小企業を支援します。

先端計測加工ラボで対応する技術支援分野

◆ 物理計測・化学分析

寸法計測や表面粗さ、材料硬さの計測、非破壊検査ができます。
また、金属・無機・有機材料の分析、表面および破断面の観察・分析、溶出評価や局所定量にも対応します。



溶融積層造形装置



三次元デジタイザー

◆ 造形技術・加工技術

造形装置(3Dプリンター)やレーザー加工機を用いて、さまざまな部品等の試作ができます



分析機能付き走査電子顕微鏡

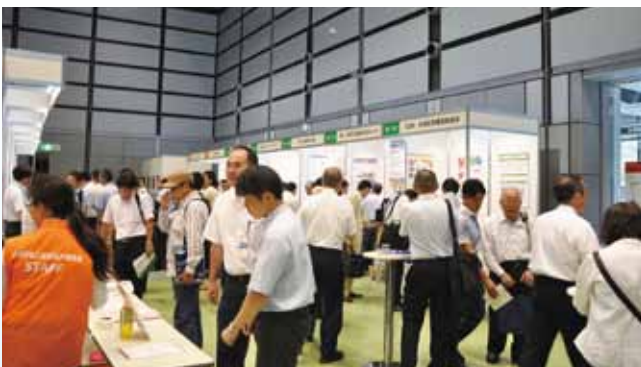
お問い合わせ (地独) 東京都立産業技術研究センター 城南支所
TEL: 03-3733-6233 FAX: 03-3737-6136

第8回

大田区加工技術展示商談会 出展企業募集

新たな出会いをお手伝いします!

展示会への出展経験が無い企業様でも、大田区産業振興協会が全力でサポートします。この機会に、貴社の「加工技術」を全国にアピールしませんか? 皆様のお申込みをお待ちしております。



会期 7月3日(金) 10:00~17:00 会場 大田区産業プラザ(PiO) 1階 大展示ホール

定員	100社 ※小規模企業を優先し選考とさせていただきます。
申込期限	2月27日(金)
出展料	16,200円
出展資格	大田区に本社または工場を有し、優秀な「加工技術」をテーマに出展可能な企業
基礎小間	間口2m×奥行2m×高さ2.7m程度の予定 (社名板、展示テーブル、椅子、企業紹介パネル1枚、100V電源)

http://www.pio-ota.jp/news/exhibition/kakouten_2015.html

お申し込み・お問い合わせ (公財) 大田区産業振興協会 国内取引担当
TEL: 03-3733-6126 FAX: 03-3733-6496 E-mail: torisoku@pio-ota.jp

大田区

内職相談 窓口は 事業所経営の強い味方です。

ちょっとやってほしい時、溜まっている作業を片付けたい時、

人の手が必要な時は



1300名を超える豊富な人材の中から
すぐに引き受けられる方を紹介します。

お気軽にご相談ください!!

お申し込み・お問い合わせ

(公財)大田区産業振興協会 内職相談窓口
TEL: 03-3733-6109 FAX: 03-3733-6496
E-mail: pio-naishoku@pio-ota.jp
http://www.pio-ota.jp/jinzai/29_naishoku.html

転職先を検討する際、**74%**が
福利厚生を重視するのをご存知ですか?

2008年
エン・ジャパン(株)
調査

働く笑顔は、職場のチカラ。



会費は毎月ワンコイン

入会金 200円/人
月会費 500円/人

雇用情勢が改善し、売り手市場の今こそ、貴社の福利厚生について考えてみませんか?

大田区勤労者共済なら、例えば人間ドックに6,000円、宿泊旅行に3,000円、ゴルフに3,000円など、健康や余暇活動を応援するサービスがもりだくさん!

人生の節目に手厚い慶弔見舞金も給付されます。

※詳細はホームページにアクセスを! **大田区勤労者共済**

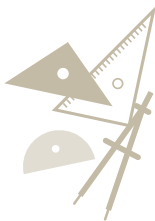
検索

お申し込み・お問い合わせ

(公財)大田区産業振興協会 勤労共済チーム
TEL: 03-3733-6107 FAX: 03-3733-6122
E-mail: kyousai-fureai@pio-ota.jp

図面の見方講座

当講座では、図面の役割、投影の方法、各種記号など、図面を見る上で基礎となる知識を習得すると共に、実際に簡単な作図を行います。多くの方々のご受講をお待ちしております。



定員	40名(抽選制)
期間	2月23日(月)~27日(金) (連続5日間) 18:30~21:30
対象者	金属加工業や機械工業等に従事し、 図面に関する基礎的な知識の習得を 必要とする方。
会場	日本工学院専門学校 蒲田キャンパス 大田区西蒲田5-23-22 (JR蒲田駅西口より徒歩3分)
受講料	5,000円(教材費込み)
申込締切	2月6日(金)
講師	日本工学院専門学校 斎藤先生 他

お申し込み・お問い合わせ

(一社)大田工業連合会事務局
〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ内
TEL: 03-3737-0797 FAX: 03-3737-0799

新製品・新技術 開発支援事業 説明会のご案内

新製品や新技術を開発する際に、研究開発経費の一部を助成する事業です。平成27年度の事業実施に先立ち説明会を開催します。

説明会
(予定)

日時

3月27日(金)
第1回 15:00~ 第2回 18:00~

会場

大田区産業プラザ(PiO)2階
東京都研修室

※説明会の申込み方法などについては、
2月初旬に大田区ホームページにてお知らせいたします。

※平成27年度事業内容の詳細は、説明会にてご案内いたします。

※平成27年度の申請受付開始は4月初旬を予定していますが、
本事業の実施は平成27年度予算の議決をもって正式に決定となります。

お問い合わせ 大田区産業振興課 工業振興担当

TEL: 03-5744-1376 FAX: 03-5744-1528
E-mail: kogyo@city.ota.tokyo.jp
<http://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/>

おめでとうございます！表彰企業のご紹介

第12回勇氣ある経営大賞

革新的あるいは創造的な技術・技能やアイデア、経営手法等により、独自性のある製品・サービスを生み出しているなど、厳しい経営環境の中で勇氣ある挑戦をしている中小企業またはグループを、東京商工会議所が表彰する制度です。

大賞

株式会社アイオイ・システム
(電子関連機器の設計・開発、製造・販売)



多田社長

東京都優秀技能者(東京マイスター)

都内に勤務する技能者のうち極めて優れた技能を持ち、他の技能者の模範と認められる方々を表彰する制度です。

**株式会社
インパクト**

平船社長
(金属特殊加工機工)



**株式会社
西村製作所**

藤倉氏
(金属プレス金型工)



東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞

人材育成と技能継承に焦点を当て、特に成果を上げた中小企業を東京都が表彰するものです。

奨励賞 ものづくり部門

ケイディケイ株式会社
(プラスチック樹脂切削部品加工)



高橋工場長

テクノちゃん

連載 第29回 先端計測加工ラボの巻 たなかじゅん

航空機産業とか
医工連携産業…か
テクノちゃん
どうしたん
ですか
航空機産業が
どうとかって
どうとってね

だから
うちもそういう
高付加価値な
分野に
そろそろ挑戦
したいなあ
…ってね

でも さらには
さらさらな
最先端の
測定器とか
必要だし…
軌道に乗るか
どうか
わかんな
い
事業に
大規模
設備投資は
リスクが高いし…

それなら
大丈夫でっせ
オー三郎！

「先端計測加工ラボ」は
企業の海外展開を支援する
技術の最前線を謳い
『航空機産業支援』
『医工連携産業支援』の
2軸をキーワードに
6種類の新たな機器を
導入しました。
詳しくは本気で！

都立産業技術
研究センター？
城南支所に「先端計測加工ラボ」が
新設されたんですわ

都立産業技術
研究センター？

なるほど！
といては
使うことが
できるって訳ね！
しかしオー三郎
いつの間に
そんな情報を…
ワタイは
最先端ロボ
でっさかい
最先端の情報は
寝ても耳に
入ってくるん
ですわ
ちよっと
待って！

あ！最近出番が
少ない上に
新技術な
第1ロボ登場で
焦っていた
オー次郎じゃ
ないか
そんな説明は
しないで
ください！
ああオー次郎
久しぶり
まだ生きてたの？

オー三郎さん
ドその
セリフなんか
いちいち
あきまへんで
ま…まだ
生きてたの？

むむむ…
何だろう
この感じ…
オー三郎の
気のよさの裏に
何かしら
違和感を感じる
オー太君で
あった
…

第19回
高度技術・
技能展

おおた工業フェア

平成27年 **2月5日(木)・6日(金)・7日(土)** **入場無料**
10:00~17:00 最終日は16:00まで **大田区産業プラザPiO**

主催 大田区・(公財)大田区産業振興協会・(一社)大田工業連合会

第19回を迎える「おおた工業フェア」には、中小製造業の集積地として知られる大田区のモノづくり企業が一堂に会します。今回も高精度・高品質・短納期の強みを生かした高度技術・技能を有する企業が多数出展します。

大田区には、従来の受託加工型の事業に加え、先端産業分野や付加価値の高い産業分野に挑戦している企業も数多くあります。今回こうした企業を集めて「新分野・新技術へのチャレンジ(医工連携と航空宇宙)」として、小展示ホールにて企画展示を行います。



特別展示
2F 小展示ホール

新分野・新技術へのチャレンジ(医工連携と航空宇宙)

基調講演 5日(木) 14:30~16:30 **定員 400名**
4Fコンベンションホール

「はやぶさ2」太陽系を駆ける
—6年、50億kmを超える長旅へ—

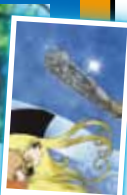
NEC宇宙システム事業部 **小笠原 雅弘 氏**



特別講演 7日(土) 13:00~15:00 **定員 400名**
4Fコンベンションホール

宇宙開発の夢・技術

公益財団法人 日本宇宙少年団 理事長 **松本 零士 氏**



(c)松本零士

セミナー・イベントのご案内 会場:大田区産業プラザ ホール・各会議室 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。お早目にお申込みください。

5日(木)

10:15~12:00 1F 大展示ホール イベントステージ

大田区中小企業新製品・新技術
コンクール表彰式 /
平成26年度
大田区優工場表彰式 **観覧自由**

10:00~11:30 6F E会議室

海外セミナー①(アジア関連) **Web 申込**

14:00~15:30 6F E会議室

海外セミナー②(欧州関連) **Web 申込**

13:30~15:30 6F C会議室

東京工業大学 **技術交流セミナー** **Web 申込**

「アクチュエーター入門と
先端研究概要」

東京工業大学大学院理工学研究科
機械宇宙システム専攻 教授 **鈴木 康一 氏**

14:00~16:00 1F 大展示ホール イベントステージ

大田区中小企業新製品・
新技術コンクール受賞企業
プレゼンテーション **観覧自由**

14:00~16:00 3F 特別会議室

環境経営セミナー **Web 申込**

「環境・品質マネジメントシステム
改訂等新しい市場からの要請を取り入れて、
一歩先を進む環境経営を構築する」

①環境経営とマネジメントシステム
東工大特任教授・JEMAS理事長 **小山 富士雄 氏**

②環境・品質等ISO2015年改訂のポイント
Audix Registrars社長・JEMAS理事 **斎藤 喜孝 氏**

③化学物質管理の最近の動向
環境化学研究所 **新井 恒隆 氏**

6日(金)

10:00~12:00 6F D会議室

CSR/CSVセミナー **Web 申込**

「社会的責任を果たすと同時に、
社会との共通価値を創造し、
より進んだ・より強い企業体質を構築する
~各種企業の実例を挙げて
幅広く解説します~」

①中小企業の体質強化には何が必要か
東工大特任教授・JEMAS理事長 **小山 富士雄 氏**

②社会的責任を果たし、
一歩進んだ企業構築へ
Kazコンサルティンク社長・JEMAS理事 **鈴木 和男 氏**

③社会と価値観を共有しての
企業の体質強化
システム経営研究所代表・JEMAS副理事長 **山科 謙一 氏**

10:00~12:00 6F E会議室

ビジネスサポートセミナー **Web 申込**

「STOP情報漏洩!
~事業者が必ずとるべき対応策~」

エリート・ウイメンズ(株) 代表取締役 **鈴木 礼子 氏**

10:30~12:00 東京都研修室

太陽光発電セミナー **Web 申込**

(東京都&大田区連携事業)
~補助金や設置メリットのご紹介~

①太陽光発電普及に向けた都の取組
東京都環境局地域エネルギー推進課

②「ものづくり工場立地助成」の紹介
大田区産業振興課

③太陽光発電向けローン「太陽のチカラ」
東京都民銀行 営業統括部

④事業所等への設置事例の紹介
牧野電設工業(株) 店長 **川島 秀幸 氏**

13:20~17:30 4F コンベンションホール

モノづくり受発注商談会 in 大田

13:30~15:30 6F C会議室

先端技術セミナー **Web 申込**

「プリンテッドエレクトロニクスの
最新技術動向」

(独)産業技術総合研究所
フレキシブルエレクトロニクス研究センター
先進機能表面プロセスチーム
主任研究員 **山本 典孝 氏**

13:30~16:00 3F 特別会議室

知財セミナー **Web 申込**

「契約で失敗しないために
—契約事始」

正林国際特許商標事務所 所長・弁理士 **正林 真之 氏**

弁理士・弁理士 **高野 芳徳 氏**

14:00~16:00 6F E会議室

事業承継セミナー **Web 申込**

「後継者育成で、製造業の明日を作ろう!」

事業承継センター(株) 代表取締役 **内藤 博 氏**

15:30~17:30 6F D会議室

東京大学技術交流セミナー **Web 申込**

「加工技術で医療はもっと良くなる」

東京大学工学系研究科機械工学専攻 教授 **杉田 直彦 氏**

10:30~11:30 1F 大展示ホール イベントステージ

おおた元気プロジェクト!!
大田ブランド認定式(仮) **観覧自由**

13:00~16:30 1F 大展示ホール イベントステージ

出展者プレゼンテーション(1社25分予定)
観覧自由

7日(土)

10:00~12:00

大田工業ガイドツアー **Web 申込**

集合場所: 3F 特別会議室

ワークショップ 6F D会議室

「日本宇宙少年団
宇宙セミナー」 **Web 申込**

人類は火星を目指す!
バルーンローバーを作って動かそう

①10:00~12:30
②13:30~16:00

対象 小学生~中学生

講師 公益財団法人日本宇宙少年団(YAC)
宇宙児さんズ(小定弘氏・小島俊介氏)

おおた少年少女発明クラブ展示

6日(金)・7日(土)

場所: 4Fコンベンションホール
ホワイエ **申込不要**

Web 申込 このマークがついているものは、おおた工業フェアホームページよりお申込みください。

<http://www.pio-ota.jp/k-fair/19/>

Web 申込 このマークがついた2月5日(木)海外セミナー①②については、下記へ直接お申込みください。

お申し込み・お問い合わせ

(公財)大田区産業振興協会
海外事業担当

TEL : 03-3733-6404
E-mail : kaigai@pio-ota.jp

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 施設サービスチーム

TEL:03-3733-6477 FAX:03-3733-6459

E-mail:k-fair19@pio-ota.jp <http://www.pio-ota.jp/k-fair/19/>

個人情報の取り扱いについて

※公益財団法人大田区産業振興協会(以下、当協会)は、各種セミナー等へお申し込みの際に提出された個人情報について、以下の目的以外に利用することはありません。
■当協会の催す関連事業(各種セミナー・展示会・講演会等)の運営に必要な範囲での利用(参加者への連絡など)